

如何ナル昆蟲ガ梅ノ花ヲ媒助スルカ

リ「バイブル」中ニ沒藥又ビ乳香等ガ貴重ナル香料トシテ誌サレアルニ見ルモ後説ノ捨テ難キヲ知ルニ足ルベシ

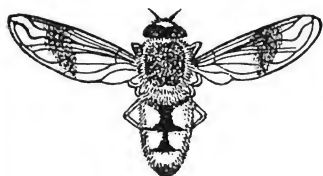
(未完)

○如何ナル昆蟲ガ梅ノ花ヲ媒助スルカ

名和昆蟲研究所 長 野 菊 次 郎

梅ノ花ハ顯著ナル花冠ヲ有シ馥郁タル清香ヲ放チ又蜜腺ヲ備ヘテ花蜜ヲ分泌スル此ノ如ク此等ノ三要件ガ花ニ揃ヘバ是レガ蟲媒花タルヲ疑フ餘地ハ無イコトニナル併シ此梅花ガ寒氣凜烈ニシテ時ニハ六花ノ繽紛タル時節ニ咲クノデアアルカラ如何ナル昆蟲ガ花粉媒助ノ任ニ當ルデアロウカトハ一寸疑問ニナルノデアアル冬ヨリ早春ニカケテノ嚴寒ノ折ニハ昆蟲ハ一般ニ蟄伏シテ活動シナイノガ普通デアアルカラ此疑問モ一應尤ナ次第デアアル從テはなあぶ

ながひらたあぶ



稀ニハ梅ノ花粉ハ驚ニヨツテ媒介セラルルデアロウナドノ臆測ヲ下ス人モアル併シ是レハ不精ナ人ガ机ノ上ニ構成シタ説デアツテ少シモ其要ヲ得テ居ナイ實際驚ハ到ル處ノ梅樹ヲシテ悉ク結實セシムベキ程多數ニ存スルモノデナイ、ソレヨリモ梅花ニ昆蟲ガ來ルカ來ナイカラ知ラウト思フナラバ實際梅ノ花ノ咲イタ時ニ之ヲ注視スルコトガ早道デアアル早春ニテ氣候マダ寒キ折ニテモ空晴レ渡リテ格別風ノ無キ日ニハみつばちやあぶノ類ガ盛ニ梅樹ヲ訪問シテ花ヨリ花ニ飛ビ移ルコトハ實ニ著シキモノデアアル今其重ナル種類ヲ舉ゲテ見レバ先ヅ左ノ通りデアアル

みつばち

Apis mellifica L.

ながひらたあぶ ひらたあぶ

Syrphus porcinus Coq.

ほしひらたあぶ

Syrphus arcuatus FALLEN.

はなあぶ

Eristalis tenax L.

のらはなあぶ のさき

Eristalis incisuralis LOEW.

おほはなあぶ

Megaspis zonalis F.

こあしどとはなあぶ

Helophytus frequens MARSUM.

此外稀ニハきてふ (*Terias hecabe* L.) ガ來ルコトモアルソウデアル要スルニ想像ト實際トハ往々霄壤ノ差ヲ生ズルモノデアルカラ生物學上ノ事實ハ皆之ヲ實驗ニ訴フルニ如クハナイノデアル寒中ニ咲ク枇杷ノ花ニモ前ニ舉ゲタモノノ中ノ三四種ガ來タ此他寒中ニ咲ク花ニハらふばいダノまんさくナドガアルカラ此等ニ就キテハ同好ノ士ノ觀察ヲ俟ツノデアル

○Plum ハ 梅 ニ 非 ズ

牧野 富 太 郎

今日我邦ノ英語界デハ Plum ヲうめ即チ梅ト言ツテ居ルガ是レハ極テ非デうめハ決シテ Plum デハナイ然レバ Plum ハ何デアルカト云フト是レハすも、即チ李デアル世間デ英和辭書ナドヲ編纂スル人又ハ英語ヲ教授スル人又ハ英語ヲ話ス人ナドハ何故ニ早ク此誤譯ヲ止メヌデアロウカ私ニハ一向ニ合點ガ行カヌ今日英和辭書ナドヲ編纂スル人々ニハ立派ナ學者モ少ナカラヌノニ矢張依然トシテ昔ノママノ誤ヲ襲デ居ルノハ甚ダ遺憾ノ至デアル先ヅ今日坊間デ最モ學生間ナドニ歡迎サレテ評判ノヨイ英和辭書ハ東京三省堂出版ノ模範英和辭典ト東京至誠堂出版ノ上井英和大辭典トデアツテ三省堂ノハ頃日大増補ト銘打ツテ更ニ新ニ出版シ其編者ハ「マスター、オブ、アーツ」ノ神田乃武先生ヲ始メトシテ榎田醫學博士、横井農學博士、高松工學博士、中村工學博士、藤岡工學博士、江木法學博士、寺野工學博士、有賀法學文學博士、神保理學博士、平山理學博士並ニ肝付海軍中將ノ